

# 平成22年 部門大会（芝浦工業大学）発表の手引き

## 1. 発表会場の施設

全ての発表会場（ポスター会場除く）では、PC とプロジェクタが用意されています。また、ご自身の PC をプロジェクタに接続して発表頂くこともできます。

### （1）据え付け PC を使う場合

- ・据え付け PC で使用できるパワーポイントは PowerPoint 2007 です。
- ・ PowerPoint ファイルを USB メモリでご持参ください。
- ・セッション開始前にファイルを PC へ移し、表示・操作等をご確認ください。
- ・USB メモリはウイルスチェックを事前に済ませ、ウイルスの感染がないようにお願いします。

### （2）ご自身の PC を使用する場合

・プロジェクタへの接続ケーブルは発表会場に用意されています。ご持参頂く必要はありません。ただし、用意されているケーブルのコネクタは標準サイズです。特殊サイズのコネクタを持つ PC へは接続できません。

（注意）

OHP についてはご用意できませんので、予めご了承ください。

---

## 2. 発表方法

### シンポジウム、オーガナイズドセッションおよび一般セッション(オーラルセッション)

- ・講演者は必ず会場入り口付近に設置した用紙に必要事項を記入し、到着をお知らせください。
- ・シンポジウムおよびオーガナイズドセッションの1件当たりの講演時間はテーマにより異なります。座長が指示する時間配分または会場に掲示された時間に従ってください。
- ・一般セッション(オーラル)発表時間は、予稿のページ数にかかわらず1件あたり20分(質疑応答を含む)です。
- ・ノートPCを用いる場合、事前に接続投影確認を願います。
- ・さらに、発表直前には、プレゼンテーションソフトウェア（PowerPoint など）をプレゼンテーションモード状態にしておいて、接続後直ちに発表開始ができるようにしてください。  
(投影に手間取り、再ブートするようなことは避けてください)

### 一般セッション(ポスターセッション)

- ・発表日時は、8月26日(木)12:20～14:00です。
- ・発表までに余裕を持って、大会受付デスクで大会参加受付を行い、発表会場を御確認ください。
- ・各ブースにはA0縦用紙（幅：841mm，高さ：1,189mm）を1枚貼ることができます。

• オーラルセッションと同様に 35 歳以下の優秀発表者の選考が行われ、翌年の大会で電気学会優秀論文発表賞 A として表彰されます。(表彰規程により、H21 年度の実賞者は審査の対象外です)

- 講演者は講演時間中には、必ず自分のポスターの前にいるようにしてください。
- 講演終了後はすみやかにパネルからポスターをはずし、画鋏などの文房具と指し棒を元の状態に戻しておいてください。
- ポスターは、字を大きめに、図表を多くし、色を有効に利用した方が見やすく分かりやすいものになります。
- 講演番号は、ホームページ掲載のプログラムまたは受付時に配布のハンディプログラムでご確認ください。

### ヤングエンジニアポスターコンペティション(YPC)

- 発表日時は、8月24日(火)12:20~15:00です。
- 発表までに余裕を持って、大会受付デスクで大会参加受付を行い、発表会場を御確認ください。
- 講演者は指定されたブースにポスターを貼ってください。各ブースには A0 縦用紙(幅: 841mm, 高さ: 1,189mm)を 1 枚貼るスペースがあります。ポスターはこのスペースに画鋏止めしてください。
- このセッションでの発表は YPC 審査員により審査され、発表者の上位約 10%を優秀者として論文委員長名で表彰します。審査の基準は、“論文の書き方”、“論文の内容”、“ポスターの出来映え”、“説明の仕方”、“質疑応答の様子”の 5 項目です。
- 優秀発表者の発表は、受賞者の氏名を受付付近に掲示しますので、優秀発表賞受賞者であることを確認した旨を受付にお申し出ください。掲示は当日の夕方を予定しておりますが、集計の状況により変更になることがあります。発表時間の変更等も受付付近にて掲示でアナウンスします。優秀賞受賞者は懇親会に無料で招待され(懇親会参加費を払い込み済みの場合は払い戻します) 懇親会の中で表彰状が授与されます。また、IEEE IAS Japan Chapter から副賞が贈呈されます。
- 講演者は論文筆頭者に限ります。論文筆頭者の都合がつかない場合の代理発表者としては、共著者の学生及び同じ研究室の学生まで認めますが、必ず YPC 受付に申し出てください。代理発表者(共著者)や過去の受賞者は審査の対象になりません。
- 奇数番号の論文と偶数番号の論文を 2 回に分けて発表します。それぞれ発表時間帯を設けますので、発表者は該当する時間帯には必ずポスターの前においてください。その他の時間帯には他の発表を聴講するなど有効に利用ください。  
奇数番号 発表時間帯 12:20~13:40 (80 分間)  
偶数番号 発表時間帯 13:40~15:00 (80 分間)
- ポスターの掲示は、全て YPC 開始(12:20)までに済ませてください。撤収は全ポスターとも 15:00 からです。終了後はすみやかにポスターをはずし、画鋏などの文房具と指し棒を元の状態に戻しておいてください。

- ポスターは、字を大きめに、図表を多くし、色を有効に利用した方が見やすく分かりやすいものになります。
- 講演番号は、ホームページ掲載のプログラムまたは受付時に配布のハンディプログラムでご確認ください。

---

### 3. 座長の方へ

本大会セッションでは、セッションをより自由かつ活発な質疑・討論が行われるよう、座長の裁量によるセッションマネジメントをお願いいたします。

この趣旨から外れない最低限の業務をお知らせいたしますので、ご協力何卒よろしくお願いいたします。

- 1) セッション開始 20 分前には、セッション会場にお越し頂き、会場係(「スタッフ」バッジを付けている)に、到着したことを教えてください。
- 2) 会場係から、「セッション報告用紙」と「論文発表賞候補者推薦書」(シンポジウム、オーガナイズドセッションを除く)を受け取ってください。

「セッション報告用紙」は、発表者の欠席有無、聴講者のおおよその人数などを記載。

「論文発表賞候補者推薦書」は、35 歳以下の発表者を対象として 1 セッション当り 1 名の優秀発表者を推薦するものです。大会当日は過去の受賞歴に関係なく、対象発表者に対する推薦書の記述をお願いします。

- 3) セッション開始前に、発表者および聴講者に向けて、次をアナウンス願います。
  - セッションの割り当て時間(プログラムに掲載)
  - 発表数(プログラムに掲載)
  - 発表時間と質疑応答時間(座長が指定、質疑応答を入れておおよそ 20 分/人くらいです)
  - プロジェクト発表の場合、ノート PC を立ち上げておいて、直ちに前の発表者と交代できるようにすることのアナウンス
  - 部屋照明をつけたままでも聴講者に見える輝度の高いプロジェクトを準備する予定ですが、十分でない場合には、事前に会場係に「発表時には明かりのオン/オフを」といったことを指示していただいても結構です。
- 4) セッション終了後、会場係に次の用紙を渡して、座長業務終了となります。
  - セッション報告用紙
  - 論文発表賞候補者推薦書

なお、上記の座長インストラクション、および

- 当該セッションのみのプログラム
- セッション報告用紙
- 論文発表賞候補者推薦書

は、大会当日、発表会場デスクに置きます。

座長の手腕により、より活発で有意義な質疑・討論が行われ、発表者のみならず聴講者にも有意義な参加となれば幸いです。